

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当エリアは3地区（鴨居・竹山・白山）であり、それぞれ地域活動が活発に行われ、課題解決に向けた独自の取組が進められています。近年の高齢化に伴い、8050問題や認知症を含め様々な相談が増えています。一方で地域住民に地域ケアプラザの全ての機能が十分に周知され、理解されているとはいえない状況もあります。地域における福祉・保健の総合相談窓口として、全ての方が相談しやすい環境づくり、住民の生活課題に寄り添える職員育成を進めていきます。また、多様な関係機関と連携を図り、自主事業の開催や各種会議・連絡会等を上手に活用し地域課題を的確に捉え、課題の解決を図っていきます。今年度は活動が戻った後の新たな気づきを充実させ、新しい取組が生まれるよう、5職種と緑区役所、緑区社会福祉協議会と一緒に地区に寄り添った取組を展開していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	かもネットの発行を継続し、新規の配布先を増やす。 ブログの更新も継続し、LINEでの配信の回数を増やす。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エンディングノートの講座「マイライフカフェ」を開催する。4回の講座で1冊のエンディングノートの完成を目指す。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「男性介護者カフェ語り場」は当事者ニーズを鑑みて企画開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症当事者対象の「認とも研」「ともトレ」を毎月開催する。 外出企画「たびとも」で隔月、当事者と支援者が一緒に散歩をすることで当事者理解を深める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地区概況シートを経年比較し、ケアプラザ内で共有する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

ケアプラザの周知に関しては、かもネットやブログ、SNSの活用などを行った他、エリア内のスーパーとも連携し、ブースを設けたり力を入れてきた。エンディングノートの普及として行ったマイライフカフェでは、皆さんが興味のある、医療や介護についてを中心に講座を開催し、参加者同士でお話をしながら、書き方や考え方を共有することができた。地域のサロンでも2回エンディングノートについての講座を行うなど普及に努めた。昨年、プレ実施した男性介護者カフェ語り場は今年度、本格的に実施し、年4回開催することができた。男性ならではの疑問や悩みを当事者同士で話しながら一緒に考え、共有する機会になりました。認知症の理解普及ではキャラバンメイトと協力し、各事業を行う事が出来た。新しく、「ロバ隊長を作ろう！」という事業も開催し、作成したロバ隊長を近隣の小学校での福祉教育の際に認知症の説明とともに配布したり、新たな対象者への普及啓発を行う事ができた。5年間蓄積されたデータを経年比較してみた。分析までにはいたっていないが、今後のアセスメントに役立てていきたい。

区からのコメント

事業周知については、回数を増やすことに加え、地域の施設と連携して積極的に周知がなされています。また、エンディングノートや認知症の普及啓発では、住民のニーズを捉えた内容を工夫されたり、地域のサロンの場や近隣の小学校へ出向き、新たに対象者を拡大するなどの工夫も見られます。引き続き、多くの方へ必要な情報を伝えられるよう取組の周知に力を入れてください。
また、ケアプラザに相談で来所された方が、ケアプラザの事業の講師として参加いただくようコーディネートするなど、ケアプラザ内でもしっかりと連携が取れている様子が伺えます。引き続き、多角的な支援が行えるような情報の共有や職員間の連携をお願いします。
来年度は地域情報の分析も進めていただき、より充実した事業が展開できることを期待しています。

令和6年度鴨居地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス等の紹介の際は必ず、ホームページなどを使用し利用者が選択できるようにする。 ・サービス事業者等に対し公正・中立な立場で業務を遂行できるよう、必要に応じて指導・助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市の事故情報を速やかに回覧、情報提供し、日頃から事故防止に対する意識を醸成する。区より提供頂いた個人情報保護研修の資料も参考に研修などを企画、実施する。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス等の紹介の際は必ず、ホームページなどを使用し利用者が選択できるようにした。 ・利用者を始め、サービス事業者、民間事業者等に対し公正・中立な立場で業務を遂行できるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市からの事故情報を速やか情報提供を行い意識醸成を図った。 ・区から提供された個人情報研修の資料を活用し、研修を実施した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	3職種が連携し、予防支援に取り組む。委託先の介護支援専門員が問題・課題等を抱えこまないよう、同行訪問や地域ケア会議などのツールを活用し必要な支援を行う。	毎週の定例会議を活用し、より一層チーム力・ケアマネジメント力を高める。多職種連携やインフォーマルサービスの把握等介護保険外の取組も進める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	看護師 2名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 2名	主任介護支援専門員 2名 介護支援専門員 1名
契約者数	指定介護予防支援事業【委託】121件【直】35件 第1号介護予防支援事業【委託】131件【直】37件	106名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	安心・安全に配慮し、住み慣れた場所で生活が継続できるよう心身機能の維持・向上に努める。	安心・安全に配慮し、住み慣れた場所で生活が継続できるよう心身機能の維持・向上に努める。	
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 40名	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 8名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・食費800円 ・教養娯楽費 実費 ・通常の事業の実施地域を越えて行う通所介護等に要した交通費は、通常の事業の実施地域を越えた所から、片道分1kmごとに100円	【その他料金】 ・食費800円 ・教養娯楽費 実費 ・通常の事業の実施地域を越えて行う通所介護等に要した交通費は、通常の事業の実施地域を越えた所から、片道分1kmごとに100円	【その他料金】
職員体制	生活相談員 5名 介護職員 17名 看護職員兼機能訓練指導員 6名	生活相談員 5名 介護職員 17名 看護職員兼機能訓練指導員 6名	
契約者数等	【延べ利用者数】 9874名 【契約者数】 114名	【延べ利用者数】 1191名 【契約者数】 15名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市鶴居地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,681,211	3,527,406	24,208,617	23,872,617	336,000	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	31,250	△ 31,250	
雑入	0	0	0	20,050	△ 20,050	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	6,826	△ 6,826	
その他			0	13,224	△ 13,224	
その他			0	0	0	
収入合計	20,681,211	3,527,406	24,208,617	23,923,917	284,700	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,400,544	0	12,400,544	12,657,655	△ 257,111	法人本部経費は含まれていない
本俸	10,647,975		10,647,975	10,892,445	△ 244,470	
社会保険料	1,452,972		1,452,972	1,491,742	△ 38,770	
手当計			0	0	0	
健康診断費	114,457		114,457	109,664	4,793	
勤労者福祉共済掛金	78,247		78,247	0	78,247	
退職給付引当金繰入額	106,893		106,893	94,804	12,089	
その他			0	69,000	△ 69,000	
事務費	1,771,667	0	1,771,667	3,400,618	△ 1,628,951	法人本部経費は含まれていない
旅費	30,000		30,000	19,200	10,800	
消耗品費	450,000		450,000	686,453	△ 236,453	
会議開費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	270,000		270,000	322,010	△ 52,010	
使用料及び賃借料	71,000	0	71,000	73,260	△ 2,260	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	21,000		21,000	21,120	△ 120	
その他	50,000		50,000	52,140	△ 2,140	
備品購入費	100,000		100,000	791,230	△ 691,230	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	10,000		10,000	1,000	9,000	
振込手数料	1,000		1,000	2,094	△ 1,094	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	839,667		839,667	1,505,371	△ 665,704	
事業費	1,372,000	0	1,372,000	354,233	1,017,767	法人本部経費は含まれていない
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,372,000		1,372,000	354,233	1,017,767	
その他			0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕(追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕(追加)			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)			0	0	0	
管理費	4,663,000	0	4,663,000	2,447,192	2,215,808	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	2,112,000		2,112,000	1,556,673	555,327	
清掃費	280,000		280,000	274,788	5,212	
機械整備費	180,000		180,000	84,850	95,150	
設備保全費	660,000	0	660,000	300,574	359,426	
空調衛生設備保守	180,000		180,000	8,854	171,146	
消防設備保守	60,000		60,000	40,576	19,422	
電気設備保守	90,000		90,000	75,180	14,820	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	26,560	3,440	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	300,000		300,000	149,402	150,598	
共益費			0	0	0	
その他	1,431,000		1,431,000	230,307	1,200,693	
修繕費	474,000		474,000	483,077	△ 9,077	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	20,681,211	0	20,681,211	19,342,775	1,338,436	
差引	0	3,527,406	3,527,406	4,581,142	△ 1,053,736	

自主事業費 収入	0	0	0	31,250	△ 31,250
自主事業費 支出	1,372,000	0	1,372,000	354,233	1,017,767
自主事業 収支	△ 1,372,000	0	△ 1,372,000	△ 322,983	△ 1,049,017

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	6,826	△ 6,826	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,000	0	21,000	21,120	△ 120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,000	0	△ 21,000	△ 14,294	△ 6,706	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市鴨居地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	36,892,829	646,132	37,538,961	37,013,961	525,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0	6,050,742	△ 6,050,742	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,941,196	109,546	6,050,742	0	6,050,742	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	20,049	△ 20,049	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	6,825	△ 6,825	
その他			0	13,224	△ 13,224	
その他			0	0	0	
収入合計	42,988,025	755,678	43,743,703	43,238,752	504,951	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,063,025	0	38,063,025	34,084,335	3,978,690	法人本部経費は含まれていない
本俸	31,916,227		31,916,227	28,753,028	3,163,199	
社会保険料	5,098,542		5,098,542	4,539,012	559,530	
手当計			0	0	0	
健康診断費	116,473		116,473	80,444	36,029	
勤労者福祉共済掛金	320,871		320,871	0	320,871	
退職給付引当金繰入額	610,912		610,912	468,851	142,061	
その他			0	243,000	△ 243,000	
事務費	1,750,000	0	1,750,000	3,348,354	△ 1,598,354	法人本部経費は含まれていない
旅費	50,000		50,000	23,222	26,778	
消耗品費	300,000		300,000	275,887	24,113	
会議諸費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	300,000		300,000	341,735	△ 41,735	
使用料及び賃借料	15,000	0	15,000	13,860	1,140	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他	15,000		15,000	13,860	1,140	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	100,000		100,000	11,242	88,758	
振込手数料	2,000		2,000	637	1,363	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	883,000		883,000	2,681,771	△ 1,798,771	
事業費	1,696,000	0	1,696,000	439,073	1,256,927	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	105,000	525,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	600,000		600,000	152,202	447,798	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	152,774	1,226	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	0		0	29,097	△ 29,097	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	312,000		312,000	0	312,000	
その他			0	0	0	
管理費	1,353,000	0	1,353,000	650,519	702,481	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	743,000		743,000	413,799	329,201	
清掃費	50,000		50,000	73,045	△ 23,045	
機械整備費	30,000		30,000	22,550	7,450	
設備保全費	150,000	0	150,000	79,905	70,095	
空調衛生設備保守	40,000		40,000	2,353	37,647	
消防設備保守	15,000		15,000	10,786	4,214	
電気設備保守	25,000		25,000	19,988	5,012	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	7,060	△ 1,060	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	64,000		64,000	39,718	24,282	
共益費			0	0	0	
その他	380,000		380,000	61,220	318,780	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	42,988,025	0	42,988,025	38,648,281	4,339,744	
差引	0	755,678	755,678	4,590,471	△ 3,834,793	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,066,000	0	1,066,000	334,073	731,927	
自主事業 収支	△ 1,066,000	0	△ 1,066,000	△ 334,073	△ 731,927	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	6,825	△ 6,825	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	6,825	△ 6,825	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

2025年4月1日～2026年3月31日

施設名: 鴨居地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	25,756	20,489	25,756	17,772	19,183	17,772	21,665	22,322	21,665	72,484	81,738	72,484	7,539	6,500	7,539
	その他	0	0	0	0	493	0	160	87	160	3,164	3,906	3,164	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	受入研修費収入			0		9	0			0	120	0	120			0
	利用者等外給食収入			0		426	0	160	87	160	1,664	1,735	1,664			0
	雑収入			0		58	0			0	1,380	1,570	1,380			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		601	0			0
	収入合計(A)	25,756	20,489	5,267	17,772	19,676	-1,904	21,825	22,409	-584	75,648	85,644	-9,996	7,539	6,500	1,039
支出	人件費	19,586	17,218	19,586			0	14,434	14,773	14,434	65,062	76,490	65,062			0
	事務費	2,541	1,876	2,541			0	2,178	2,059	2,178	7,259	8,223	7,259			0
	事業費	204	1,133	204			0	174	170	174	6,756	4,890	6,756			0
	管理費	1,675	1,774	1,675			0	1,436	1,378	1,436	4,786	6,415	4,786			0
	その他		619	0	13,114	13,254	13,114	0	359	0	2,848	5,570	2,848	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0		103	0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	13,114	13,254	13,114			0			0			0
	支払利息			0			0			0	120	96	120			0
	利用者等外給食費支出			0			0			0	2,728	2,755	2,728			0
			0			0			0			0			0	
その他		619	0			0		359	0		2,616	0			0	
	支出合計(B)	24,006	22,620	24,006	13,114	13,254	13,114	18,222	18,739	18,222	86,711	101,588	86,711	0	0	0
	収支 (A)-(B)	1,750	-2,131	-18,739	4,658	6,422	-15,018	3,603	3,670	-18,806	-11,063	-15,944	-96,707	7,539	6,500	1,039

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	レコードカフェ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多目的ホールで主に団塊の世代に向けてレコードカフェを開催。レコードカフェを通して、今までケアプラザまで足を運んだことのない方たちにも来館してもらう。ボランティア同士の交流も深めてもらう。	1:高齢者	5	★5/20・7/17・11/29・2/28 ★13:30～15:30 ★どなたでも ★多目的ホールで開催 ★参加費200円 ★毎回、特集とリクエストタイムがある	4	80
2	レコード鑑賞会	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	飲食をせず、レコードの音色を楽しむ会として企画。クラシックやポピュラーミュージック等、様々なジャンルを聞くレコードボランティアの活躍の場としても開催する。	1:高齢者	5	★4/19・12/19 ★13:30～15:30 ★どなたでも ★多目的ホールで開催 ★参加費無料 ★毎回、特集とリクエストタイムがある	3	47
3	ちよいボラサポーターズCLUB	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	4ケアプラザ(鴨居・東本郷・菅田・城郷小机)で中学生のボランティア活動を支援する。活動を通して、喜びや自信を持つと共に、地域の一員でもあることを自覚してもらうようにサポートを行う。中学校との関係づくりの一環でもある。	4:子ども・青少年	5	★学校へ協力をお願いし、企画を検討。 ★菅田・東本郷・城郷小机のケアプラザと共催 ★鴨居中・東鴨居中・菅田中・城郷中協力	1	400
4	にこにこ回想法	平成23年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	一人暮らしや話す機会が少ない方、大勢の中に出てゆくのが苦手な方を対象に、少人数で集える場を提供する。話を、話を聞く、昔を振り返るといって、脳の活性化(認知症予防)につなげる場でもある。外での活動にも同行し支援する。	1:高齢者	5	★第1・3火曜日 13:00～15:00 外出の際は、時間変動あり。 ★毎回テーマに沿っているような話をしながら、なかま楽しい時間を過ごす。	24	183
5	かもい なかま塾	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	勉強の意欲はあっても家庭の事情で塾に行けない中学生、勉強の仕方がわからず悩んでいる中学生を対象に、地域の方が勉強のサポートを行うと共に、ボランティアの活躍の場を提供する。	4:子ども・青少年	5	★火・木曜日 18:30～20:30 ★GPホール・ボランティアルーム ★中学生対象 ★入塾時は生徒・保護者・先生の面接あり ★英語・数学中心 ★無料 先生方も全くのボランティア	100	883
6	かもい 月1コンサート	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	定期的にコンサートをを行い、多くの方にケアプラザを知ってもらい、足を運んでもらう。地域の活動団体に無料で場の提供をし演奏等披露してもらうことで、活動の支援をするとともに新しい人材の発掘につなげる。	5:地域	5	★月1回開催 個人、団体可 ★日時相談 ★料金無料 出演者もボランティア ★観客定員 20～30名	10	296
7	出張!あおぞら 鴨居 ほっと・る～む	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	障害者とそのご家族に気軽に楽しく集まることができると相談できる場を提供する。様々な企画で地域の方々や交流することで、障害の理解や助け合える関係づくりをめざす。	2:障害児・者	5	★5/11・8/3・11/2・2/1で開催予定 ★13:00～15:00 ★障害のある方やそのご家族、高校生以上 ★多目的ホール ★バラスポーツや座談会や創作をし、参加者同士が交流し、過ごしやすい居場所を作る。	4	47
8	作品展	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	2階の廊下の壁スペースを使って、ケアプラザ利用団体や地域の方の作品展示を行い、来館者によるその活動や団体自体を知ってもらう機会とする。さらに、作品を見てもらうことで、メンバー増加につなげ、交流の機会を作れる環境を整備する。	5:地域	5	★2階廊下に1年を通して作品を展示する ★ケアプラザ利用団体には福祉保健活動記録簿提出時に次年度の予定を渡し、作品展示の呼びかけを行う。 ★10月には登録団体紹介週間を行い、その時には複数団体の作品展示を行う	9	78
9	ポッチャを楽しもう!	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ポッチャを楽しみながら、介護予防・社会参加ができる場をつくる。運動系の活動で男性の参加者を呼び込む。この機会を通してバラスポーツを知ってもらう。参加者同士の交流の場とする。	1:高齢者	5	★年間10回開催予定 ★毎回ゲーム方式で開催 ★初心者にはルール説明を行う。 ★参加者:定員8名 ★参加費:無料	10	93
10	カフェ「憩」	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	レコードカフェだけではなく、「趣味活動」を目的にR5年度より開催になる。テーマを決めて開催。コーヒー・紅茶ボラ・地域の方に参加も、交流の場とする。参加者も趣味の共有をしてCPに来館するきっかけになったら良い。	5:地域	5	★6/18・3/21=オープンカフェ ★10/30 編み物 1/20 テーブルゲーム=オセロ ★定員15名 ★参加費:200円	4	66
11	母の日似顔絵展	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもたち(幼児～小学生)が楽しく参加できる事業を行い、本人やその保護者たちに気軽に足を運んでもらう機会とする。	4:子ども・青少年	3	★4/18～5/12 ★1階ロビーに似顔絵が描けるコーナーを設置 ★描いてもらった絵はラミネートをして貼り出し、期間終了後は希望した方のみ返却する ★参加費としてキャンディをお渡しする。	1	28
12	父の日似顔絵展	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもたち(幼児～小学生)が楽しく参加できる事業を行い、本人やその保護者たちに気軽に足を運んでもらう機会とする。	4:子ども・青少年	3	★5/14～6/16 ★1階ロビーに似顔絵が描けるコーナーを設置 ★描いてもらった絵はラミネートをして貼り出し、期間終了後は希望した方のみ返却する。 ★参加費としてキャンディをお渡しする。	1	30
13	小児救急講座	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児のお子様を持つ保護者(主に母親)に向けて、AEDを含む心肺蘇生やいざという時の応急手当を学んでもらう。	3:養育者及び乳幼児	3	★10/2開催予定 ★多目的ホールで開催した ★乳幼児のお子様を持つ保護者対象 ★鴨居保育園と共催 ★鴨居・白山消防署協力 ★託児なし・母子同室で参加	1	29

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	七夕週間	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	短冊に願いごとを書いてもらい、笹につける七夕の行事をすることで、ケアプラザを身近に感じてもらう。	4:子ども・青少年	5	★6/21～7/7 ★1階ロビーで開催。 ★誰でも参加可 ★書いた短冊を期間中にロビーにて飾り付けを行い来館者に見てもらう。	1	207
15	物々交換フェア	平成25年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	物々交換を通して、地域の方々との交流を図る。さらに、若い世代に足を運んでもらい、ケアプラザ自体を知ってもらう機会とする。ボランティアの活動の場とする。	5:地域		★6/11・12/10開催予定 ★原則的に新品を対象に回収 ★前日・当日にボランティアさんを集め、品物の整理や受付を担当してもらう。	1	53
16	かもし編み物クラブ	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味活動の「編み物」を好きな方が集まって交流しながら行うのを狙いとして企画。初心者や普段ケアプラザに来ない年代の方の参加でき、活動につなげる。	5:地域		★毎月第2水曜日 AMIに開催予定 ★2階 地域ケアルーム ★誰でも参加可 ★小物等を作成し、作品展等に出品できると良い。	12	171
17	シニアボランティア講座	平成27年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	登録研修会を身近なケアプラザで開催することで、多くの方に参加してもらい、地域のボランティア人口の増加につなげる。ケアプラザでのボランティアの紹介・地域のボランティアの紹介を行う。	1:高齢者		★11/18開催予定 ★13:30～15:30 ★多目的ホール ★65歳以上の横浜市民 ★定員10名程度	1	7
18	避難訓練週間	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	毎年3月を避難訓練月間として、ケアプラザ利用団体(者)に避難経路を覚えてもらい、いざという時のために備えてもらう。	7:その他		★避難訓練を3月に実施(2週間・希望の日時) ★利用団体に呼び掛ける ★職員も参加(サブコーディネーターは必ず参加) ★夜間利用の団体にも再度避難経路の説明をする	0	0
19	17周年祭り	平成20年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	祭りを開催することで地域のつながりを深めながら、多くの方にケアプラザを知ってもらう。今後、ケアプラザの事業参加や相談につながればなお良い。地域の団体の活躍の場となる。	5:地域		★9/28に開催予定 ★内容未定	1	300
20	夏休み企画 夏のうちに絵を描こう	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの特別事業として、小学生親子を対象に開催する。この事業を通じて、小学生やまだケアプラザを利用したことがない方にもケアプラザをPRし、その後の利用のきっかけをつくる。	4:子ども・青少年		★7月8日開催予定 ★多目的ホール ★定員 10組 ★小学生対象 ★講師 水村統子先生	1	22
21	夏休み企画 段ボール織に挑戦しよう	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの特別事業として、小学生親子を対象に開催する。この事業を通じて、小学生やまだケアプラザを利用したことがない方にもケアプラザをPRし、その後の利用のきっかけをつくる。	4:子ども・青少年		★7/28(金)に開催予定 ★多目的ホール ★定員 7組 ★小学生低学年親子対象 ★講師 市毛早矢香先生	1	23
22	登録団体紹介週間	平成25年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ登録団体の活動を紹介することで、団体の活性化やメンバー増加につなげる。	7:その他		★10/24～10/30で開催予定 ★地域ケアルーム、2階廊下、多目的ホールに作品展示 ★期間中、見学・無料体験実施	7	126
23	登録団体説明会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの登録団体(代表者)と地域活動交流の職員(COとサブコ全員)が集まり、交流を図る。登録方法や部屋の申込み、使用方法などをあらかじめ説明し、再確認をする場でもある。	7:その他		★10月の後半に開催予定 ★多目的ホール・GPホール ★貸し館の利用方法について説明を行う。	1	35
24	部屋・周辺大掃除	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段使用している部屋等を掃除することで、キレイに大切に使うことを自覚してもらう。登録団体Ⅱの福祉保健活動の場でもある。	7:その他		★5/15・11/11開催予定 ★13:30～15:00 ★館内掃除・ゴミ拾い・草取り・花植えなど ★12月は調理室のみを開催 ★1月には、調理室の備品チェックを行う。	3	71
25	コーヒー・紅茶ボランティア交流会	平成27年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのボランティア活動に関して、ボランティアさんの気持ち・考え方、不安なこと、やりたいこと等を共有し、今後の活動につなげる。	7:その他		★3月に開催予定 ★多目的ホール ★13:30～14:30 ★一年の方でのボランティア内容を確認と交流を目的に開催する。	1	10
26	ボランティア交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのボランティア活動に関して、ボランティアさんの気持ち・考え方、不安なこと、やりたいこと等を共有し、今後の活動につなげる。ボランティア活動への感謝の意を伝える。	7:その他		★3月に開催を予定	1	8
28	行政書士による相続、遺言、成年後見制度オンライン相談会	平成24年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対し遺言や相続・後見制度に関する相談を行政書士の専門家に個別に行う。	5:地域	3	偶数月第2木曜開催	5	20
29	介護者のつとめ	平成24年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主に認知症の方を介護されている家族の方を対象に認知症の介護や介護サービスについて知っていただき介護者同士で日頃の介護への思いを分かち合う場を提供する。今年度からは外出企画も実施。	1:高齢者		年5回開催予定。 2回は外出企画。3回は交流会。	5	54
30	認知症とともに自分らしく暮らす研究会(認とも研)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症と診断された方が、認知症なのは自分一人だけではないと感じてもらい、認知症とともに自分らしく暮らす、これからのことについて一緒に考える。	5:地域	7	★毎月第2(日)10:00～11:30 ★GPホール	12	52

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	認知症サポーター養成講座	平成23年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症になっても、住み慣れた場所で暮らし続けられるために、認知症についての正しく理解し、温かい目で見守るサポーターを養成をする。地域のキャラバンメイトの皆さんと協力しながら、認知症の理解や普及啓発を行う。	5：地域		7月頃、白山の推進会議メンバー対象に実施予定。9月にはケアプラザ主催で企画。また、地域からの依頼があれば実施の予定。	2	10
32	キャラバンメイト倶楽部	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	エリアのキャラバンメイトの交流の場。キャラバンメイトのスキルアップ。認知症サポーター養成講座の企画。	5：地域		今年度は年2回（6月、10月）開催。新たに「キャラバンメイト」になった方にも声掛け。	2	10
33	男性介護者カフェ語り場	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	男性介護者の交流する場として開催する。介護している不安の解消、不満の吐き出す場にするを目的とする。参加後、自宅に戻り少しでも介護を頑張れるきっかけをつくる。	5：地域		6月、9月、12月、3月の4回予定。時間曜日はその都度決定する。	5	26
34	たび友	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	支援の必要性があっても、介護保険につながらない時に、本人、介護する家族の方を孤立させないために、お出かけをきっかけに地域とのつながりをつくる。介護保険利用のきっかけにする。	5：地域		5月、9月、11月、1月、3月に外出企画。8月は屋内で交流会の予定。たび友フレンズ（ボランティア）の協力で運営。	6	132
35	My life cafe returns ～これからのわたしたち～	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	エンディングノートに参加者と語りながら時に学びながら1冊のノートを作成することを目的とする。今後の人生を考えるきっかけづくりをつくる。	5：地域		9月～12月にかけて月1度開催し計4回の講座で1冊のエンディングノート作成を目的とする。	4	31
36	いきいきクラブ	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	身近な場所で「介護予防」に取り組み始める場所を提供。	1：高齢者		毎月第2、第4（木）の午前11時半のストレッチを行う。	17	224
37	ともし	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	「認知症」の方を対象。介護サービスに繋がらない方や地域での催しなどへの参加が困難な方が、「気軽に外出・運動する最初の入口」として利用してもらう。また介護者自身の気分転換の場にしてもらう。	1：高齢者		毎月第2金曜の午後11時半のストレッチを行う。	12	47
38	はじめての介護保険講座	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域アセスメントの結果、介護保険の利用についてご存知ない方が多いことから、制度の説明やサービスの紹介をすることで、地域住民に介護保険についての理解を深めて頂くと共にその周知を目的とする。	5：地域		年2回開催。地域住民向けに講座を行い、介護保険制度の理解と周知を行う予定。	2	17
39	民生委員、児童委員とケアマネジャーとの勉強会	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	エリア内（鶴居・竹山・白山）の民生委員、児童委員と委託先の居宅介護支援事業所のケアマネの合同によるスキルアップを行う。	5：地域	5.6	年1回、民生委員、児童委員、委託先ケアマネと勉強会を開催。	1	33
40	歌って☆元気	令和6年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	来年度企画事業のプレ開催。みんなで集まって、楽しく「オーラルフレイル予防」を行う。歌の前にはミニ講座を実施し知識を身につけてもらう。	1：高齢者		包括職員が「オーラルフレイル予防」のミニ講話を行ったあとに、参加者全員で歌を歌う。講師は地域住民の方に依頼。	1	13